

透析患者さんを送迎している方へ

新型コロナウイルス感染予防へのご協力をお願い

〇〇〇病院
院長 〇〇 〇〇
TEL ×××-×××-××××
FAX ×××-×××-××××

拝啓 仲冬の候 皆様にはますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

平素より、腎不全治療におきまして格別のご支援ご協力をいただき、厚く御礼申し上げます。

さて、かねてより心配しておりました新型コロナウイルス感染症がいよいよ国内でも発症しました。国内一次感染者（帰国者など）の早期発見・隔離から国内二次・三次感染者の早期発見・隔離の段階になりました。

透析患者が感染した場合も、一般患者と同様に保健所に連絡し、感染症指定医療機関や協力医療機関にて隔離・治療する事になります。この場合、透析患者が少数ならば感染症指定医療機関や協力医療機関での対応が可能ですが、透析室内流行等により患者数が多くなると対応は極めて困難となります。感染症指定医療機関や協力医療機関の血液透析治療への対応力に限界があるからです。

そのため、感染予防が何より重要となります。医療機関のみならず、**透析患者さんとその家族、医療スタッフとその家族、送迎のヘルパーとその家族、ケアタクシーの運転手とその家族など、透析患者に接するすべての方の協力が必要です。**

私ども〇〇〇病院では、厳重な新型コロナウイルス感染予防対策を立て感染予防に努めてまいります。透析患者さんと接するすべての皆様におかれましても、うがい・手洗いおよびマスクの励行などの予防策を御励行いただくようお願い申し上げます。

また皆様のお近くの方々にも感染予防をお呼びかけいただきたく、重ねてご協力のほどお願い申し上げます。また万が一、身近の方が新型コロナウイルスに感染され、その後咳・咽頭痛・発熱等の症状が生じた際には、医療機関へ行く前に必ず帰国者・接触者相談センター（お住いの地域の保健所）にご相談の上、診療体制の整った医療機関を受診してください。

（問い合わせ先の情報：<http://www.pref.hokkaido.lg.jp/hf/kth/kak/singatakoronahaien.htm>）

末筆ながら皆様のご健勝を祈念申し上げます。

敬具

令和2年2月3日